

(第2号様式)

桜特第 1276 号
令和6年 3月 1 日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立桜野特別支援学校
校長 津波 佳和
(公印省略)

令和5年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和5年12月12日付け教県第1744号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和5年7月11日(木) 10:00~12:00	場所	本校校長室	出席 状況	学校評議員4名
第2回	日時	令和5年12月12日(木) 10:00~12:00	場所	本校校長室	出席 状況	学校評議員4名
第3回	日時	令和6年2月27日(木) 10:00~12:00	場所	本校校長室	出席 状況	学校評議員2名

2 学校評議員に求めた事項

・学校の活動報告等を行い、その上で本校の課題について、指導・助言をいただいた。

- 第1回 授業見学・学校経営方針・教育活動報告(各学部)
- 第2回 教育活動報告(各学部)・支援部の取組・保健概要
令和5年度学校評価の集計結果提示
- 第3回 教育活動報告(各学部)・PTA活動の取組・進路指導の取組
令和5年度学校評価の結果および考察

3 学校評議員の意見

- ・高校との交流では、動物を介した交流など、感触、感覚で実感できることは有意義である。
- ・校外学習の効果的な持ち方、地域とのつながり
- ・卒業生の受け入れ先については、人手不足があるが行政からの助成がある程度あれば持続可能。
- ・センター校としての役割。北部地区の肢体不自由の子どもたちの相談状況について。
- ・外部専門家の活用と連携について
- ・小中学部段階からの職場見学等、学校全体でのキャリア教育実施
- ・保護者同士のつながり

4 学校運営に反映した事項

- ・1学期には卒業後の行き場がなかった医ケア生の進路開拓
- ・地域の人材活用と地域に開かれた学校づくり
- ・授業参観日に保護者ゆんたく会の設定

5 課題その他

- ・保護者のつながり。学校へ足を運びたくなる工夫
- ・卒業後の居場所づくり
- ・卒業後を意識し、保護者を巻き込み、全学部で取り組むキャリア教育の充実と見える化
- ・学校教育の情報発信と地域に開かれた学校づくりの継続